

## 13. サークル活動・社会活動について

Q54 あなたの所属している「大学内サークル」はどれですか〔複数選択可〕

2020年度は、コロナ禍の影響で課外活動に制限が加えられていたからか、特に「体育系」のサークル・同好会の入会率が低く、どのサークルにも「加入していない」学生の割合が極端に増加している。

表 13-1-a Q54 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
文化会所属のサークル	19.3	14.3	23.3
体育会所属のサークル	20.4	20.4	20.8
文化系の同好会	6.9	6.3	7.0
体育系の同好会	3.6	4.7	3.0
大学祭実行委員会・七夕祭実行委員会	2.9	3.9	2.0
その他無届けの同好会	1.1	1.5	0.8
おもしろプロジェクトの団体	0.3	0.0	0.5
その他	1.8	1.3	2.1
入っていない	43.6	46.6	40.7

表 13-1-b Q54 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
文化会所属のサークル	19.3	19.4	18.5	25.8	-
体育会所属のサークル	20.4	32.7	34.5	43.5	-
文化系の同好会	6.9	9.0	8.7	13.4	-
体育系の同好会	3.6	11.3	10.8	21.1	-
大学祭実行委員会・七夕祭実行委員会	2.9	1.8	-	-	-
その他無届けの同好会	1.1	1.7	3.3	-	-
おもしろプロジェクトの団体	0.3	2.7	2.7	-	-
その他	1.8	3.5	3.1	4.6	5.6
入っていない	43.6	25.6	25.8	14.4	20.7

Q54-SQ1<sub>a</sub> あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下a、b、cそれぞれに教えてください  
 <a 参加状況>複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について教えてください [択一]

2割程度は、自分の所属するサークルの活動に参加していない。

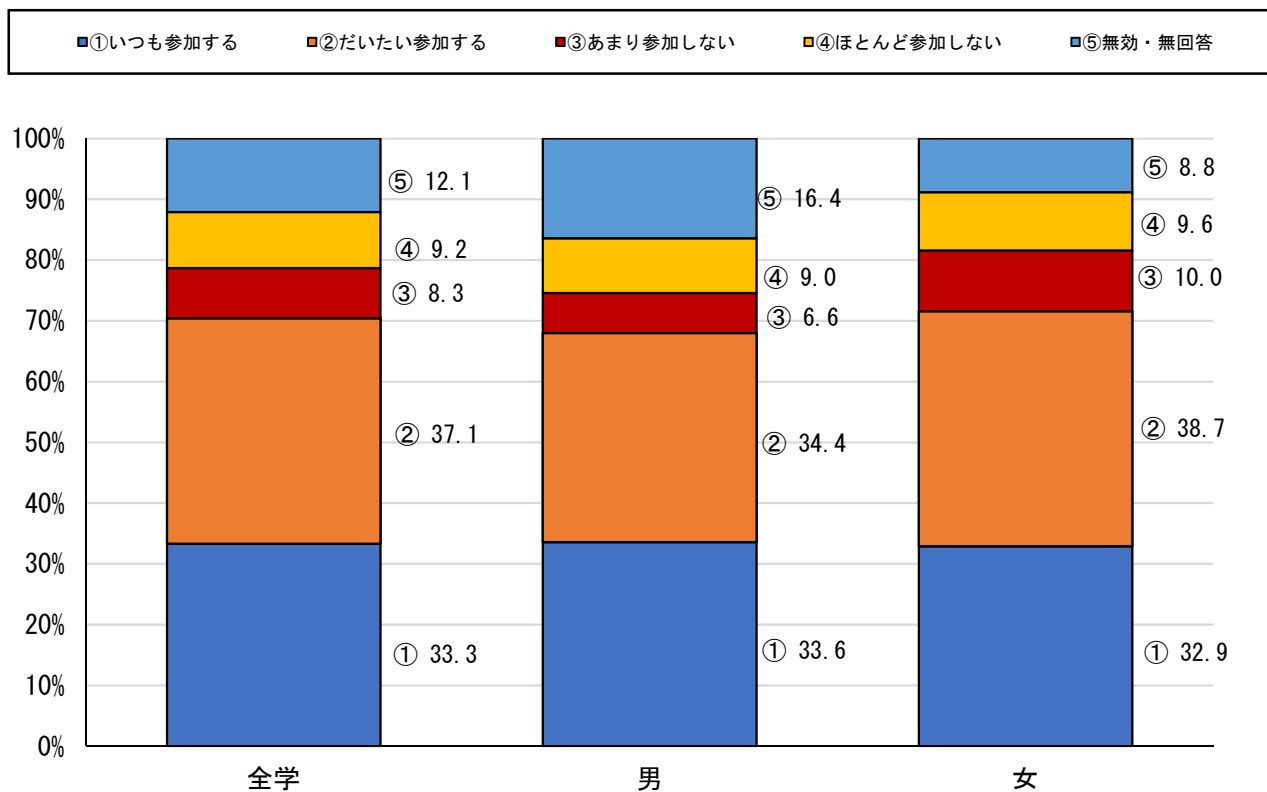


図 13-1-a Q54-SQ1<sub>a</sub>の集計結果 (全学・男・女別)

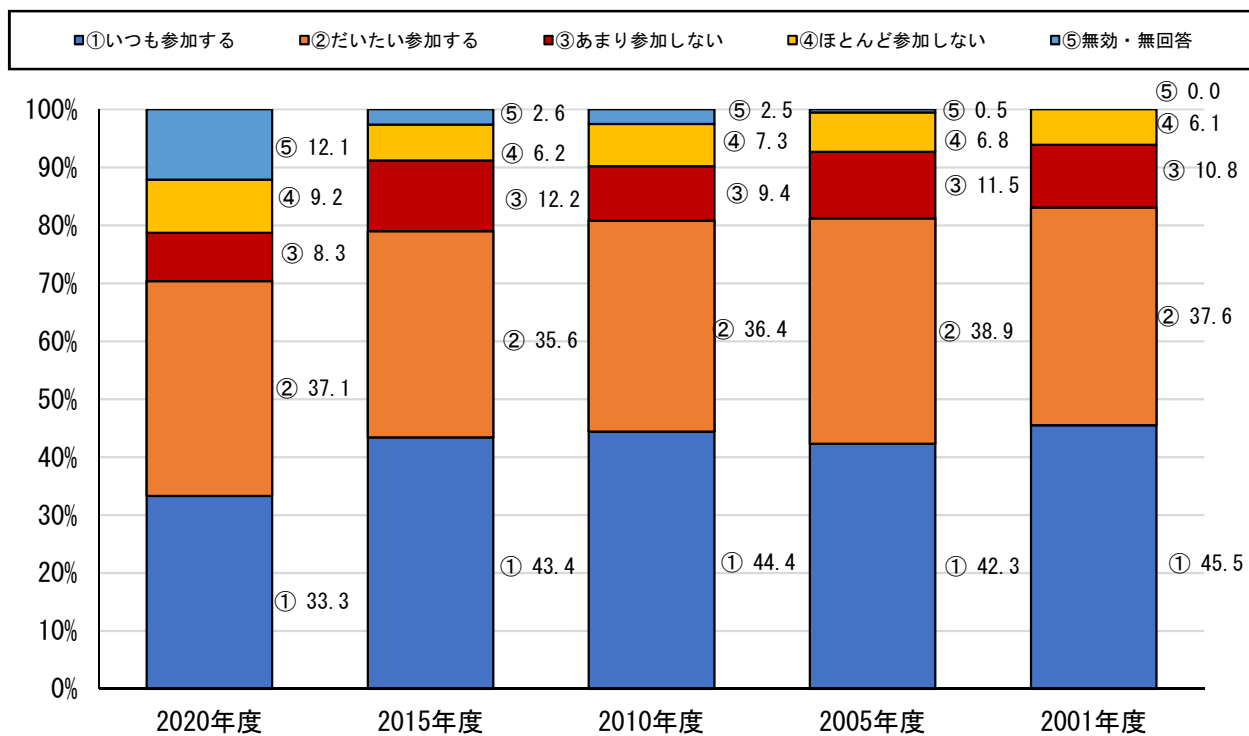


図 13-1-b Q54-SQ1<sub>a</sub>の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q54-SQ1b あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下a、b、cそれぞれに教えてください  
 <b 楽しさ>複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について教えてください [択一]

サークル活動での「楽しさ」について、調査年度別で見ると、2020年度は他と比べて肯定的な回答が1割程度低い値となっているが、コロナ禍による課外活動等の制限が影響しているかもしれない。

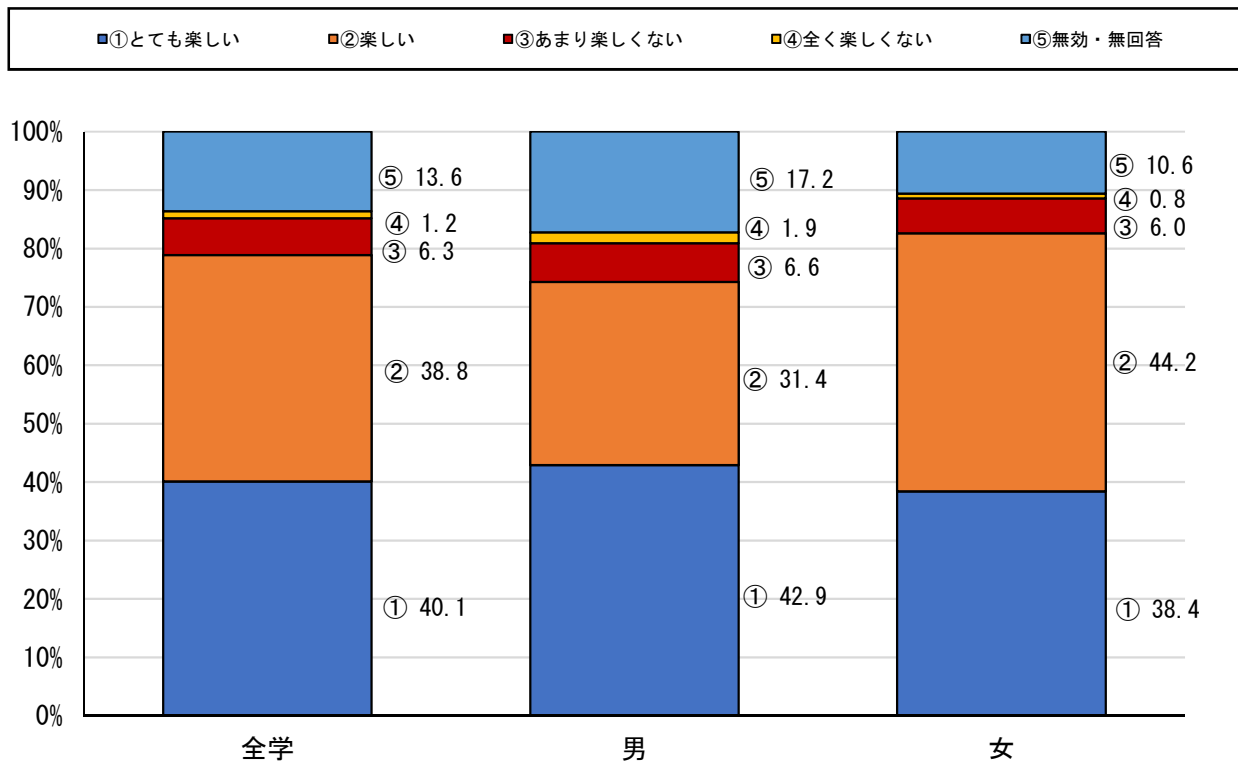


図 13-2-a Q54-SQ1bの集計結果 (全学・男・女別)

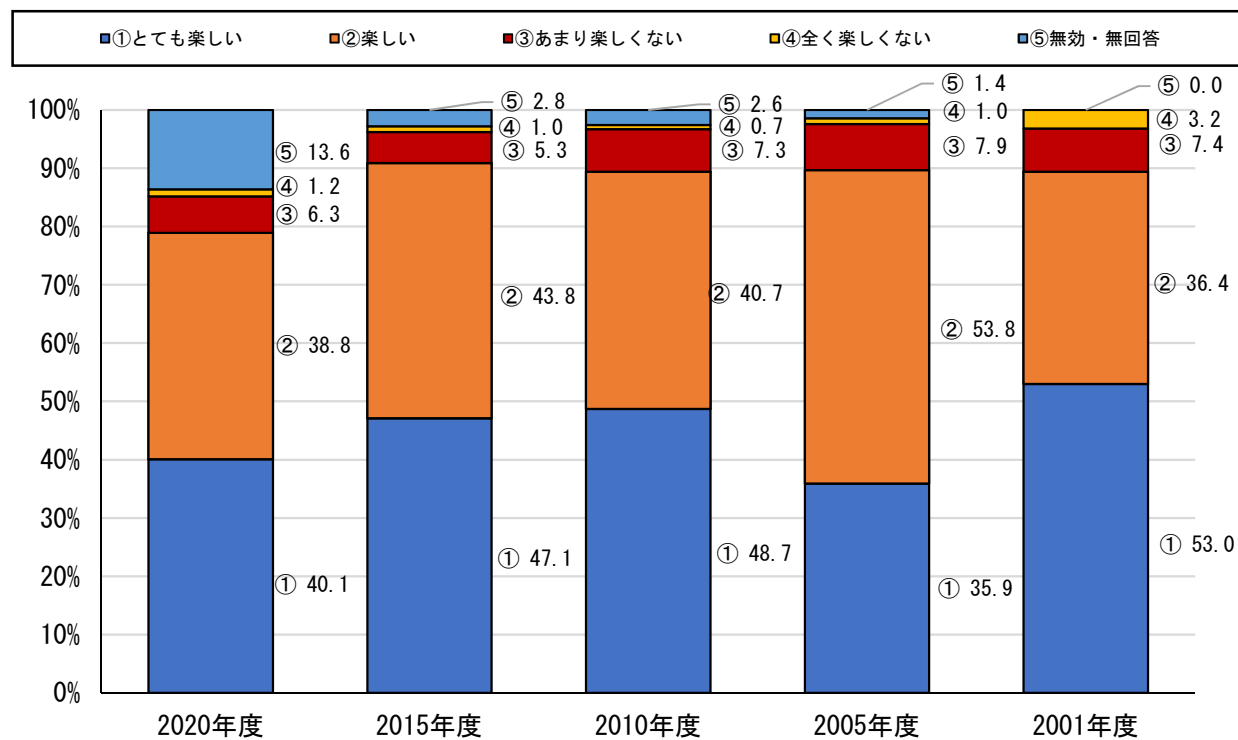


図 13-2-b Q54-SQ1bの集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q54-SQ1。あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下 a、 b、 c それぞれに教えてください  
 <c 充実感の有無>複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について教えてください[択一]

「充実感」についても、調査年度別で見ると、例年より低い。前の設問同様、コロナ禍の影響かもしれない。

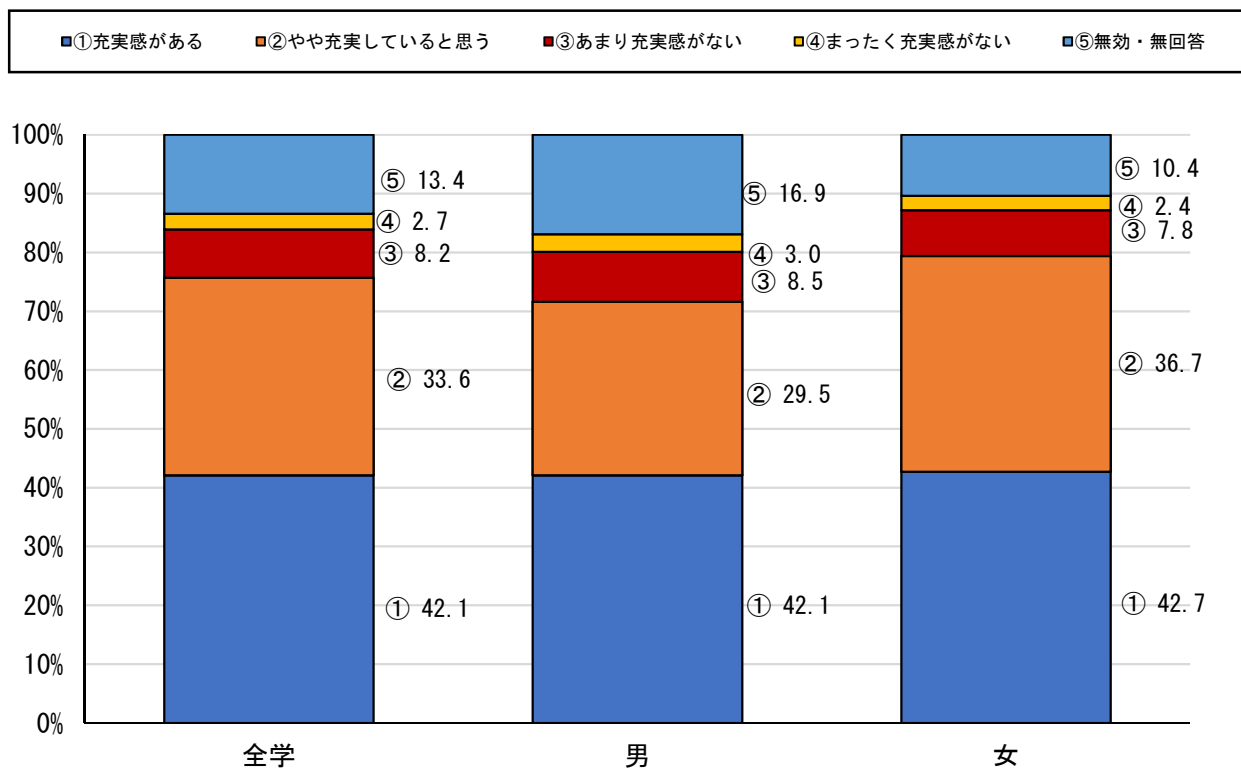


図 13-3-a Q54-SQ1cの集計結果 (全学・男・女別)

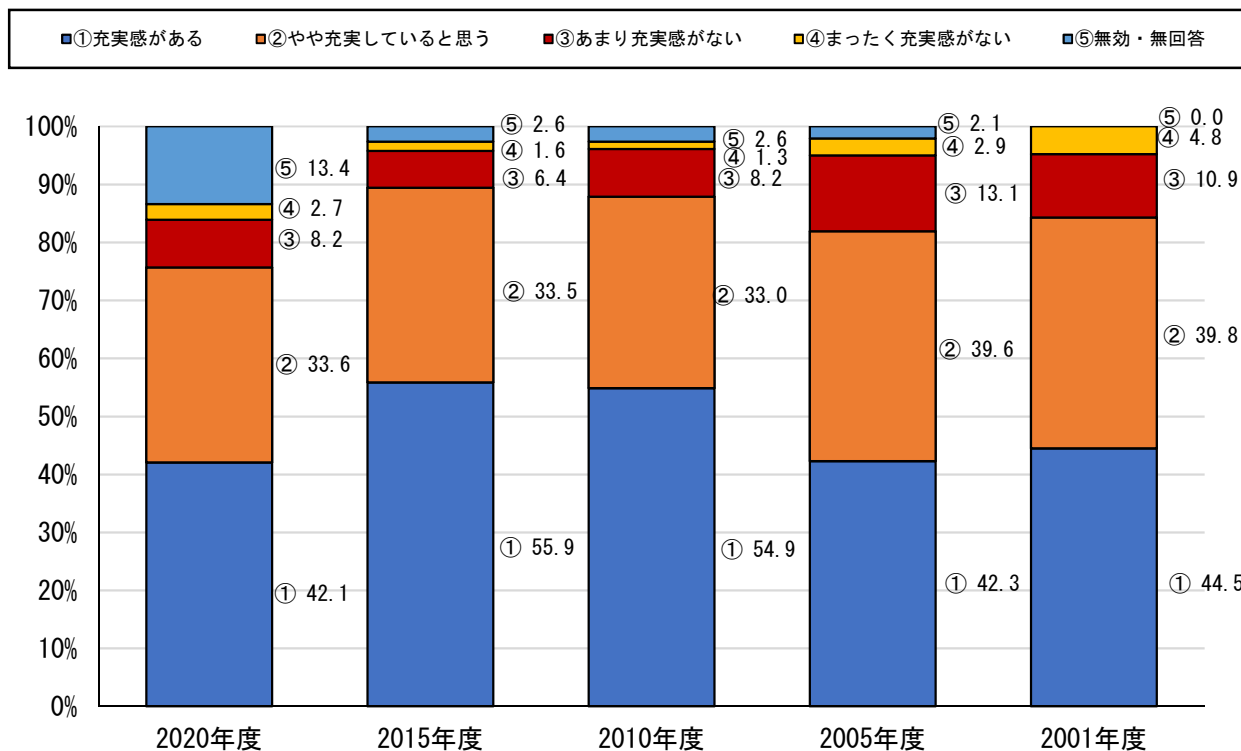


図 13-3-b Q54-SQ1cの集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q54-SQ2 「大学内サークル」に現在入っていない理由は何ですか〔複数選択可〕

サークルに加入していない理由について、調査年度別でみると、「入る機会を失った」の回答が4割近くあった。コロナ禍による課外活動及び勧誘活動の制限が影響しているものと思われる。

表 13-2-a Q54-SQ2 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
時間がない	27.6	28.2	26.2
束縛をうけたくない	28.3	26.6	29.9
学業に専念したい	17.2	16.6	18.3
希望のサークルがない	26.9	24.5	29.4
サークルの運営が悪い	4.7	4.7	4.7
経済的余裕がない	10.1	8.8	11.3
入る機会を失った	38.4	37.0	40.4
活動を引退した	13.7	14.1	13.7
宇部に移ったので活動が難しくなった	5.0	5.3	4.1
その他	12.1	11.6	12.5

表 13-2-b Q54-SQ2 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度
時間がない	27.6	28.1	34.6	
束縛をうけたくない	28.3	28.6	26.8	
学業に専念したい	17.2	19.7	18.2	
希望のサークルがない	26.9	21.0	19.7	
サークルの運営が悪い	4.7	3.6	3.5	
経済的余裕がない	10.1	11.2	14.4	
入る機会を失った	38.4	22.1	24.2	
活動を引退した	13.7	12.5	14.1	
宇部に移ったので活動が難しくなった	5.0	7.0	7.8	
その他	12.1	10.9	10.6	

Q55 大学入学後、学内外でボランティア活動をしたことがありますか [択一]

半数の学生は、ボランティア活動に興味・関心をもっているようだ。

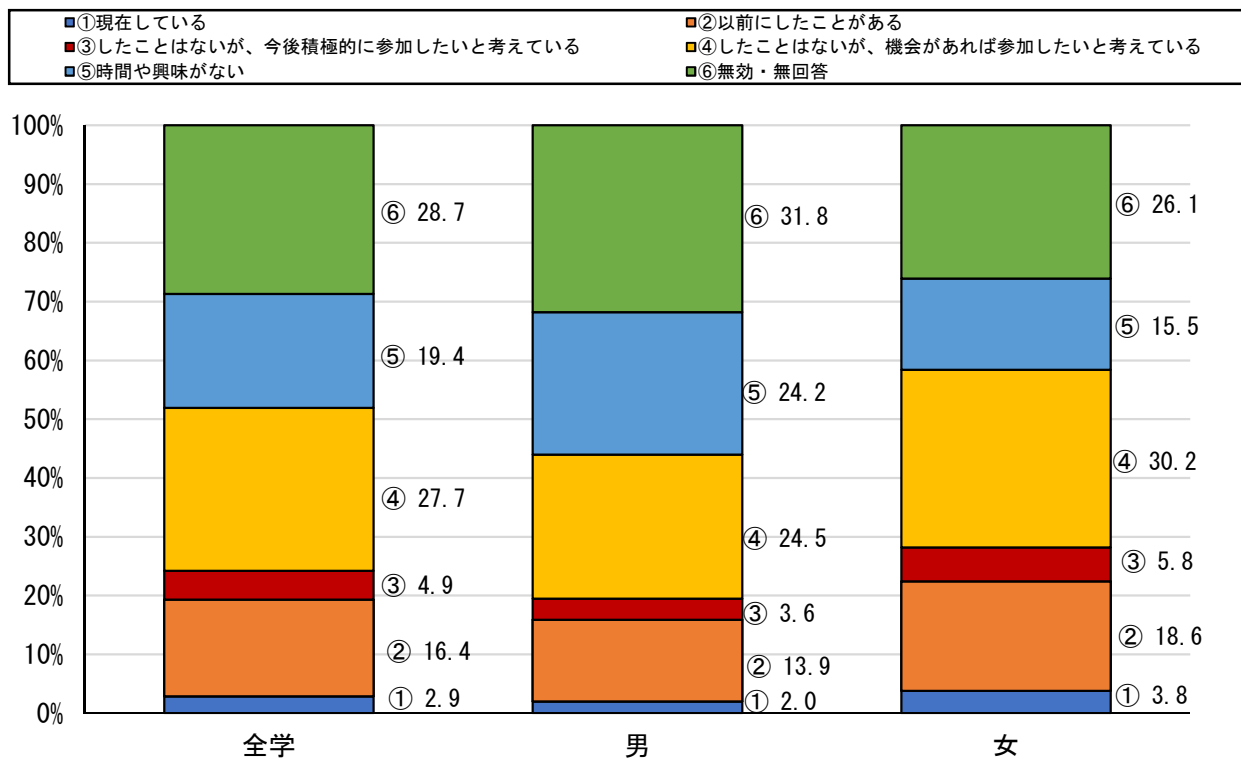


図 13-4-a Q55 の集計結果 (全学・男・女別)

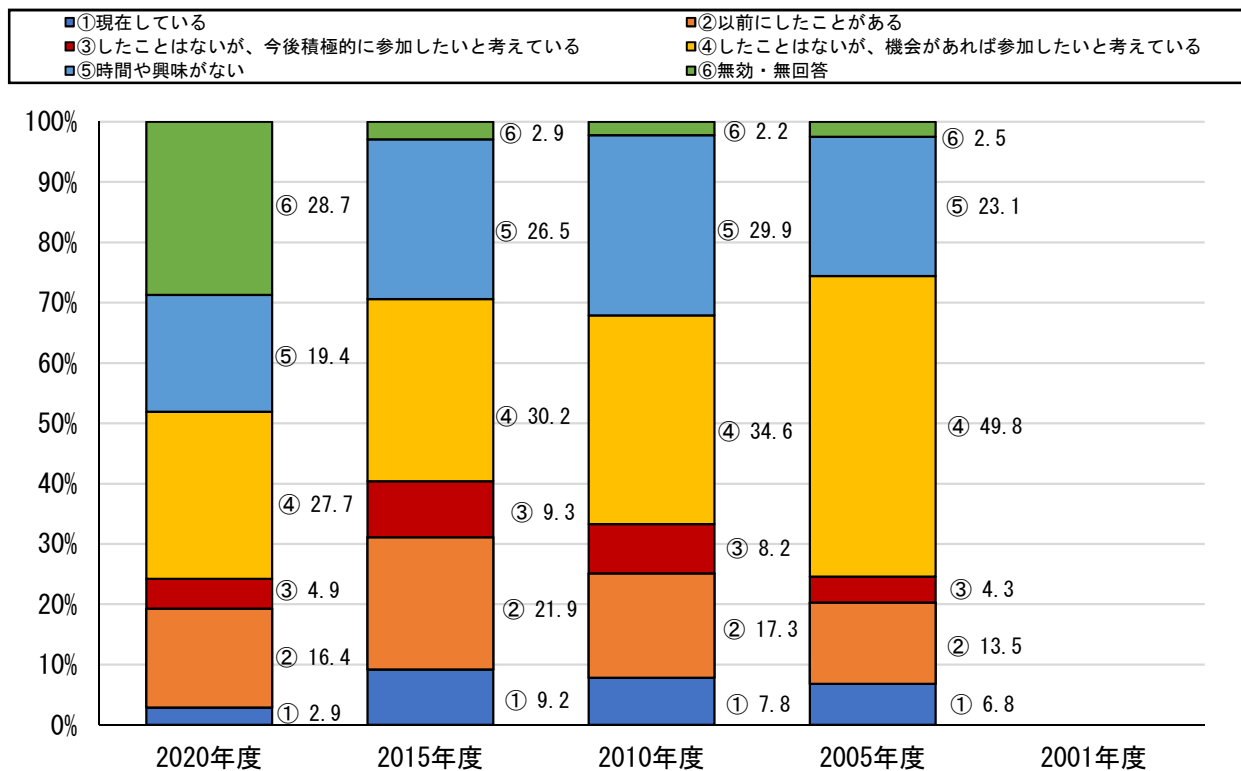


図 13-4-b Q55 の集計結果 (全学に関する調査年度別)